

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



果物と放射線

Qちゃん 9月に入り、果物が美味しい季節になったね。ところで先生、果物畑の放射能対策はどのようなことをやっていたの？

つぼくら先生 原発事故直後に、樹木に放射性物質がどれくらい付着しているかを調べた際、根っこからの吸収はほとんどなくて、樹皮の部分でより高い放射線量が計測されたんだ。

そこで、樹皮にある放射性物質の一部が、樹皮や新芽などから樹体内や葉、果実に移ってしまうのを防ぐために、農家の方々と一緒に樹木の樹皮を高圧の水で洗ったり、樹皮を取り除いたりして除染を行ったよ。

とはいっても、それは原発事故直後のこと。樹皮についた放射性物質は時間とともに減るし、雨や雪解け水でも流れてしまうんだ。そのおかげで平成25年以降の果物の放射性物質検査では、基準値を超える果物は出ていないし、今ではほとんど不検出だよ。

Qちゃん そうなんだ。福島県の果物は安心して食べていいんだね。ところで相馬市をはじめ、福島県ではどんな果物が取れるんだろう。

つぼくら先生 福島県の果物といえば、さくらんぼ、桃、梨、いちご、りんご、あんぽ柿などが有名だね。中でも桃は全国第2位の生産量を誇っていて、全国的にも人気が高いんだ。皇室にも毎年献上されているのは有名だけど、東京オリンピックのソフトボールで、アメリカ・オーストラリア両監督が福島の桃を絶賛していたのは記憶に新しいね。

ちなみに相馬市では、今の時期に梨の収穫時期を迎えていて、県内外の各地に相馬の美味しい梨が出荷されているよ。Qちゃんも福島県の美味しい果物をたくさん食べようね。

Qちゃん 先生ありがとう。僕も安心して、いっぱい食べるよ。



出典 ▽環境省・環境再生プラザ
▽相馬市観光協会ホームページ
▽農林水産省ホームページ

今回Qちゃんが分かったこと

- ▽県内の果物は基準値をクリアした状態で届けるために、樹木の樹皮の除染を行っていたこと。
- ▽県内の果物の放射性物質はほとんど不検出のため、安心して食べることができること。

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37 2 2 7 0)

ホームページはこちらから



◎これまでの食品の検査結果 (市ホームページ)

ホームページはこちらから



※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●7月分 ▽測定件数 1件 (内訳…野菜1件)

▽基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品 (8月1日現在) ▽クサソテツ (コゴミ)

▽タケノコ▽フキノトウ (野生) ▽ゼンマイ▽タラノメ (野生) ▽原木シイタケ (露地)

▽原木ナメコ (露地) ▽キノコ (野生) ▽コシアブラ▽ウド (野生) ▽クロソイ

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。